

孫

作詞… 荒木良治
作曲… 大泉逸郎

□□□

1. なんてこんななにかよ 可愛いのかよ
孫という名の宝もの
じいちゃんあんだに そっくりだよと
人に言われりゃ 嬉しくなって
下がる目じりが 下がる目じりが
えびす顔
2. もみじみみたいな 小さな手でも
いまにつかむよ 幸せを
仕事いちずで 果たせなかった
親の役割 代わりの孫に
今は返して 今は返して
3. いるところ
つよく育てよ おお空泳ぐ
五月節句の 鯉のよに
親の背よりも 大きくなって
一人立ちする 二十才が来たら
祝い言葉を 祝い言葉を
かけてやる

孫

作詞… 荒木良治
作曲… 大泉逸郎

□□■

1.

なんでこんなに

可愛いのかよ

孫という名の 宝もの

じいちゃんあんに

そっくらだよと

人に言われりゃ

嬉しくなっ

下がる目じりが

下がる目じりが

えびす顔

孫

作詞… 荒木良治
作曲… 大泉逸郎



2.

もみじみたいな

小さな手でも

いまにつかむよ 幸せを

仕事いちずで

果たせなかつた

親の役割

代わりの孫に

今は返して

今は返して

いるところ

孫

作詞… 荒木良治
作曲… 大泉逸郎



3.

つよく育てよ

おお空泳ぐ

五月節句の 鯉のよに

親の背よりも

大きくなって

一人立ちする

二十才が来たら

祝い言葉を

祝い言葉を

かけてやる